

まちのかおづくりと生活密着の施策

多彩に推進

町長 小園 拓志

4月からの新しい年度に向け、3月議会では当初予算を原案通りお認めいただきました。都市計画道路「東原西軽井沢線」の着工に向けた準備をはじめとする「まちのかおづくり」ともいえるインフラへの積極投資と、町民の生活に寄り添う多彩な施策の展開が柱となります。



交付金が大幅増額となり、町の財政へのインパクトは最小限となります。道路等のインフラは日常の生活利便性を向上させるのみならず、災害時などいざというときに命を守る働きをします。東原西軽井沢線では無電柱化にも取り組む考えです。防災、景観等の観点から、地域に先駆けて推進してまいります。

生活に寄り添う施策の一つは、昨年の選挙で重点公約に掲げていた「3歳未満児保育料の軽減」です。未満児保育を利用されるすべてのご家庭のお役に立てるよう、第1子からめれなく軽減します。高齢者生活応援券の増額は、4月からの「第9期町介護保険事業計画」での保険料引き上げをカバーする目的です。私の周辺でも後遺症も含め苦しまれるかたの多い带状疱疹に關しては、国によるワクチン定期接種化にはまだ時間がかかりそうなことから、町独自で接種費の半額補助を行います。

ハード、ソフトの両面で、皆様の生活に寄り添う施策を展開してまいりますので、お気づきの点はお気兼ねなく役場までお寄せください。

令和5年度 取り組み結果

国保税さらに引き下げ

令和4年度の資産割撤廃に続き、均等割、平等割、所得割のすべてを引き下げました。9年度の医療費指数の佐久地域統一に向けてさらに引き下げを検討してまいります。

民間認可保育所開園へ

大谷地の「おおきくなあれ保育園みよた」が、3歳以上児向け認可保育園の開園準備を進めていただき、国と町で建設費の4分の3を負担しました。4月開園します。3歳以上児向け認可保育園の名称が「おおきくなあれ保育園みよた」、従来の3歳未満児向け小規模保育園が「おおきくなあれ保育園しおの」となります。

アピアランスケア補助金を新設

抗がん剤治療中のウィッグ(かつら)や、乳がん切除後の胸部補正のための費用の半額補助制度を新設し、3月15日現在で7名のかたに利用いただきました。

地域猫

不妊・去勢手術補助金を新設

飼い主がおらず地域にすむ猫に手術を施す場合に費用の半額を補助する制度を始め、3月15日現在で66匹分に補助見込みです。

原油・物価対策で

事業者・農業者に給付金

事業規模に応じて5万〜15万円を給付しました。事業者464名、農業者147名、灌水組合10団体となりました。

5年間の都市再生整備計画事業を開始 町単独道路改良3億円は2年目に

西軽井沢と町中心部を結ぶ都市計画道路東原西軽井沢線などの主要道路の準備と、龍神の杜公園の遊具交換等に取り組みました。2年目の新年度も引き続き主要道路のための用地買収や設計、雪窓公園の遊具交換、駅周辺開発などを国庫補助を得て進めます。町単独道路改良3億円では主要道路から生活道路まで幅広く目配りし、改良に注力してまいります。

町単独道路改良事業の実施状況例
(令和5年11月末時点)



上橋沢2号線 道路改良工事(栄町地区)
幅員3.6m 延長 94.0m

令和6年度 新たな取り組み

3歳未満児の保育料、 国基準の半額程度に

町が新たに年間約940万円を追加負担し、引き下げます。

高齢者生活応援券の 配布額倍に

配布開始後3年目となる新年度は、支給額5千円を1万円に倍増します。町の年間予算は4947万円です。



農業用排水路改修事業、 ため池浚渫事業も

塩野地区菖蒲沢用水と御代田地区上宿用水を改修します。ヨシ群で荒れる雪窓湖(農業用ため池)については浚渫と遊歩道整備を実施する予定であり、新年度は測量設計業務を実施します。



令和5年度 取り組み結果

国保税さらに引き下げ

令和4年度の資産割撤廃に続き、均等割、平等割、所得割のすべてを引き下げました。9年度の医療費指数の佐久地域統一に向けてさらに引き下げを検討してまいります。

民間認可保育所開園へ

大谷地の「おおきくなあれ保育園みよた」が、3歳以上児向け認可保育園の開園準備を進めていただき、国と町で建設費の4分の3を負担しました。4月開園します。3歳以上児向け認可保育園の名称が「おおきくなあれ保育園みよた」、従来の3歳未満児向け小規模保育園が「おおきくなあれ保育園しおの」となります。

アピアランスケア補助金を新設

抗がん剤治療中のウィッグ(かつら)や、乳がん切除後の胸部補正のための費用の半額補助制度を新設し、3月15日現在で7名のかたに利用いただきました。

带状疱疹ワクチン 予防接種に半額補助

50歳以上の町民が対象です。予算額682万円は他自治体の事例を参考に算出しましたが、超過した場合でも補正対応する予定です。

都市構造再編集支援事業

7億4480万円と大きな予算となりますが、およそ半額を国土交通省の交付金でまかないます。今年度は5カ年の2年目で、計画期間中最大の予算です。都市計画道路東原西軽井沢線の用地測量・購入費、物件補償費のほか、小田井追分線、駅前5号線等の用地測量費・補償物件調査費等となります。

公共交通活性化協議会負担金

町の公共交通サービスに関するご要望が多いことを踏まえ、公共交通計画を策定することとしました。国の補助条件でもある法定協議会を新年度設置し、2年程度をかけて計画を策定してまいります。

文化財収蔵庫建設

当町の文化財は昭和60年ごろから現在まで、B&G海洋センター敷地内の体育施設倉庫内に保管してきました。現在進めようとしている社会体育施設の再構築に向け、まずは文化財の収蔵方法を見直す必要があり、同敷地内に収蔵庫を建設します。建設資材費用高騰の折、予算は1億円余を盛っております。小中学校の総合学習のほか、見学を希望するかたに対応するべく「展示収蔵」が可能な建物とする計画です。